

双葉東小学校 学校関係者評価書（後期）

平成21年 2月18日（水）

双葉東小学校学校関係者評価委員会作成

第2回 学校関係者評価委員会

実施日：平成21年 2月 9日（月）午後7時30分～

会 場：双葉東小学校会議室

参加者：（学校関係者評価委員） ・前田英二・長谷部集・中村めぐみ
・古澤みどり・石塚邦夫・大澤健次郎
・乙黒 健
・堀内美幸
（学校側） ・中 千博 ・太田充 ・白倉三正

I 学校側から提案された内容

- ・自己評価（教職員）結果及び改善策について
- ・児童アンケート結果及び改善策について
- ・保護者アンケート結果及び改善策について
- ・その他

II 協議された主な内容

- ・自己評価書の内容，回答について
- ・児童アンケート結果の中での課題について
- ・保護者アンケート結果及び改善策について
- ・学校のあるべき姿について

<学校関係者評価書>

I 全体評価

双葉東小学校の総合評価は、総じて良い状態にある。

全ての項目が肯定的方向で安定している点は前回と同じである。また、日々の教育実践に対する評価も比較的良い状態を維持しているといえる。

II 特 徴

- ・国や県の指定を受け、道徳実践の研究及び授業内容の充実に教職員全員が取り組んでいる。
- ・あいさつ、声かけ運動への取り組みは、地域、保護者との連携協力のもとに着実に子どもたちに浸透してきている。
- ・児童数の増加とともに人間関係が希薄化している。教職員と子ども、子ども同士の相互理解を深めるべく校長を先頭に全ての教職員が子どもにあたたかい眼差しを向けている。

Ⅲ 今後の課題として意識したいこと

- ・学校のホームページのなお一層の充実をめざす。
- ・児童アンケートは、子ども達の発達段階を考慮した設問（指標）についてさらに研究を深める。
- ・あいさつ運動、声かけ運動、清掃活動などへの取り組みの充実を図る。
- ・家庭教育、躰などの話題を保護者や地域と共有する。
- ・様々な課題、悩みをもった子どもたちに常に温かいまなざしをもつてのぞむ。
- ・笑顔があふれる学校にする。
- ・子どもたちの成長を感じる授業の実践に取り組む。

※ 特記事項

- ・高学年、低学年にかかわらず、学校評価の数値結果が意味するものを真摯に受け止めている学校側の誠意を感じる。細かな分析がなされ、質問と質問との相関関係についても分析されている。

記載責任者 双葉東小学校 学校関係者評価委員

氏名： 乙黒 健 印